



<報道発表資料>

(経済・大学同時)

令和8年4月1日

京都市 産業観光局 スタートアップ・産学連携推進室

(公財) 京都高度技術研究所 京都市桂イノベーションセンター

## 令和8年度 産学連携実装化プロジェクトの実施

京都市及び(公財)京都高度技術研究所では、京都市域における科学技術の振興と地域産業の発展を図るため、産学公連携による研究開発支援、事業化支援等を展開しています。

この度、社会課題の解決につながる研究開発に補助を行う「産学連携実装化プロジェクト」を実施します。

今年度は、採択件数を8件程度(昨年度5件)に充実します。採択のうち3件をGX(グリーントランスフォーメーション)枠として募集し、大学の研究者に加え、大学の研究者と連携してGXに関する研究開発に取り組むスタートアップも補助対象者に加えます。

### 【事業概要】

#### ● 目的

社会課題の解決に取り組む大学研究者及びスタートアップの研究開発に補助を行い、大学の優れた研究成果を社会実装につなげます。これにより、大学発スタートアップの起業及び成長を後押しするなど、京都産業の活性化を推進します。

#### ● 補助対象者

以下の1、2のいずれかに該当する方を対象とします。ただし、前年度以前に本事業に採択された方を除きます。

1 京都市内に本部が設置されている大学・短期大学において自然科学系の研究を行っている大学研究者(大学と雇用関係にある者)

2 以下のすべてに該当するスタートアップ

- ・ 1に該当する大学研究者と連携して研究開発に取り組んでいる
- ・ 申請日時点で京都市内に本社及び主たる研究拠点を設けている創業10年以内の中小企業者
- ・ GX(グリーントランスフォーメーション)※に関する課題の解決につながる研究開発に取り組んでいる

※ GXとは、化石燃料中心の経済・社会、産業構造をクリーンエネルギー中心に移行させ、エネルギーの安定供給・経済成長・CO<sub>2</sub>排出削減の同時実現を目指すものを指します。

#### ● 対象事業

社会課題の解決につながる自然科学系の革新的研究開発であって、その成果を産学連携により社会実装することを目指すもの



(例)

G Xに関する課題の解決を推進する技術の開発	観光・交通対策を推進する技術の開発
防災・減災の推進に寄与する技術の開発	インフラ整備等に活用可能な技術の開発
農林業の振興に寄与する技術の開発	水資源の再利用を促進する技術の開発

※ 申請者1者につき、申請は1件までです。

● 申請期間

令和8年4月6日(月)～5月7日(木) 午後5時必着

● 申請方法

以下のホームページから必要書類をダウンロードし、(公財)京都高度技術研究所  
(kkic@astem.or.jp)宛にお送りください。

<https://www.astem.or.jp/kkic/sangakurenkei-jissoka-r8>

また、申請にあたっては上記ホームページに掲載の産学連携実装化プロジェクト補助金交付要綱及び申請要領をご確認ください。

● 補助金額

補助率：10/10

補助上限額：200万円(大学研究者の場合は間接経費を含む。)

● 補助対象期間

交付決定日～令和9年2月26日(金)

● 審査方法

申請内容について、審査委員会によるプレゼンテーション審査を実施し、採択者を決定します。プレゼンテーション審査日時は令和8年5月29日(金)午後1時～5時頃を予定しています。

※ 一次審査として書類審査を実施します。

● 審査結果の通知等

審査結果に関する通知書を申請者全員に送付します(令和8年6月頃予定)。

● 採択予定件数

8件程度(うち、GX枠での採択3件)

<参考 ご寄付のお願い>

本事業の実施にあたり、現在、皆様からの寄付を広く募っています。大学の優れた研究成果の社会実装化を行う本事業の趣旨にご賛同いただける方は、是非ご支援の程よろしく申し上げます。(別紙「京都市からのご寄付のお願い」参照)

寄付申込の詳細等は、「寄付に関するお問合せ先」までご連絡をお願いします。



京都市  
CITY OF KYOTO



< 事業に関するお問合せ先 >

公益財団法人京都高度技術研究所 (ASTEM)

地域産業活性化本部 京都市桂イノベーションセンター

TEL : 075-391-1141

E-mail : kkiec@astem.or.jp

< 寄付に関するお問合せ先 >

京都市産業観光局 スタートアップ・産学連携推進室 産学連携担当

TEL : 075-222-3324

E-mail : sanshin@city.kyoto.lg.jp